

フィールド風

(現場)からの

宮田守男

秋の雨を表す表現の
秋雨、単に秋の雨とい
うだけでなく、秋の「冷
たい雨」のイメージも
含まれているが、降る
度に朝晩の暖が恋しく

なる。秋の終わりから
初冬にぶる「秋時雨」、
長雨を指す「秋湿り」、
初秋に降り続く
「秋霖」、すすきの季
節に雨が降り続ける
「すすき梅雨」の表現
は、いつもいやな雨を、
情緒深い印象にしてく
れる。だが今年の雨
は、秋の終わりのころに
ふる冷たい雨を指す
「冷雨」のようで、今
年は冬も近いかと期待
してしまふ。

北海道新聞の卓上四
季さんの一年前のコラ
ムに「国内では、個人
消費は相変わらず弱
い。一方、誰の目にも
世界経済リスクは増大
している。加熱する米

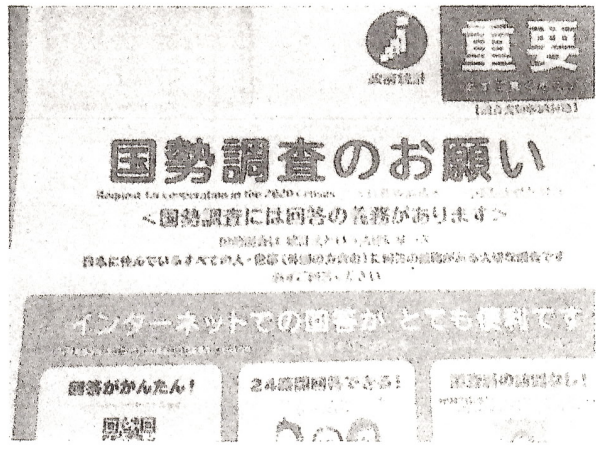
中貿易戦争、欧州連合
からの英国離脱問題な
ど、不安要素を数え上
げれば「オオカミが来
るかもしれない」との
声が出ないのは不思議
だ。国民には分かりに
くいポイント還元を頭
をひねり、生活防衛に

は67.7%と公表した。
新型コロナウイルス対
策でネット回答を50%
としたが回答率は37.
9%。この調査の結果
が地方公共団体の運営
に大きく影響する事を
理解することだ。
日本のごとで住んで
られる。国勢調査は5
年に一度の調査のた
め、影響は5年間にも
与えてしまう。地方交
付税の原資は国税で、
所得税・法人税の33.
1%、酒税の50%、消
費税の19.5%、地方
法人税の10.0%。新

自分達が暮らす地域を守る ため義務の実践が大切だ

四苦八苦する。本物の
オオカミが現れた時、
どうすれば良いのか、
一年たっても同じ状況
が不安になる。
総務省は、10月7日
回答期限だった令和2
年国勢調査の回答数が
361.7万件で回答率

も、最低限のサービ
スが受けられる事を目的
とした地方財政調整制
度が地方交付税制度
だ。人口によって社会
福祉費・保健衛生費・
清掃費・商行政費・
消防費や土木費・教育
費など多岐の算定に使
われる。また大北地域には、
多くの外国の方が住ま
れているし、感染を危
惧して別荘などで生活
している方も見受けら
れる。住民票などの届
けに関係なく、すでに
3カ月以上住んでいる
方も調査回答する義務
があるので、これから
の地域のために国勢調
査に回答することが大
切だと意識が高まっ
てほしいと強く思っ
ている。
(信州地域社会フオー
ラム会員・白馬村森上



初めてインターネットで回答。マイナンバーカードの活用で対応できないのかと思ってしまう